

6. 東海（地域別調査機関：三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社）

（－：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連 (東海)	◎	商店街（代表者）	・客の様子から良くなると思われる。
	◎	百貨店（販売促進担当）	・相次ぐ商品値上げの影響は限定的とみられる。来客は堅調であり、インバウンドも好調で、緩やかな上向きが続くと予測している。
	◎	タクシー運転手	・毎年、師走は1年で1番多忙になる。
	○	商店街（代表者）	・季節的にイベントが多くなるため、やや良くなる。
	○	一般小売店〔土産〕（経営者）	・人々は心情的に随分明るくなっている。
	○	スーパー（経営者）	・年末年始の来客数増加は間違いないと期待している。
	○	スーパー（店員）	・米を用いた商品や加工肉など値上げが予定されているが、他店より安く販売しているため売上は増加する。
	○	スーパー（販売担当）	・年末年始に向かって更に来客数が増えるため、売上も増える。
	○	コンビニ（店長）	・今年のクリスマスは平日なので、コンビニにとっては追い風となる。予約も前年と比べてやや多く入っている。
	○	コンビニ（商品企画担当）	・年末に向けて消費行動の活性化が見込まれる。
	○	衣料品専門店（店長）	・今後はある程度寒くなり、これまでの反動による売上増加が期待できる。このまま気温が下がらず物価上昇による買い控えも重なると足元の状態が続く懸念もあるが、総合的には今より良くなる。
	○	衣料品専門店（売場担当）	・これから繁忙期の本番に入るため、礼服に頼らずスーツの販売を主力としていきたい。チラシや割引キャンペーンも増えていくので、年末から冬期並びに卒業式や入学式、就職活動等に向けて、力を入れていきたい。
	○	衣料品専門店（売場担当）	・年末は一時金の支給時期でもあり、足元よりも景気が良くなる。
	○	乗用車販売店（経営者）	・年始からの決算商談には動きが出ると予想される。
	○	乗用車販売店（従業員）	・これから年末にかけて買わなければならない商品がそれなりに増えてくる。購買に合わせて客の行動機会が増え市場の活気にもつながってほしい。しかし、新車販売に限ってみれば納車に時間が掛かっているため、回復は緩やかと考える。
	○	乗用車販売店（営業担当）	・年明けに新型車が出そう。新年の雰囲気もあいまって販売量も増えるのではないかと期待している。
	○	その他小売〔ショッピングセンター〕（経理担当）	・物価高の影響次第だが、足元はおおむね堅調であるため、年内にはある程度前年比での回復が見込まれる。
	○	高級レストラン（経営企画）	・年末年始に向けて個人、法人客共に動きが前年並み以上になることを期待している。
	○	一般レストラン（従業員）	・最低賃金が上がり、多少は消費拡大につながってほしい。
	○	観光型ホテル（支配人）	・11月の予約は順調に伸びているが、12月は予断を許さない状況である。1月は正月休みの曜日並びが良く、予約の伸びが期待できる。
○	旅行代理店（経営者）	・12月には大きな選挙も終わり社会が落ち着く。地震、台風や大雨等であった影響も落ち着くとみられ、景気も少し上向く。	
○	タクシー運転手	・秋以降は結婚式やクリスマスのパーティー、忘年会等いろいろなイベントが間違いなく増えてくるため、少なからず良くなっていくと期待したい。	
○	テーマパーク（職員）	・10月に最低賃金の引上げがあり、やや良くなる。	
○	ゴルフ場（支配人）	・2か月先の入場者予約数は、前年同日比で同等に推移している。雪などの大きな影響がなければ、今月よりも景気はやや良くなる。	
○	パチンコ店（経営者）	・年末に向けては今より良くなるかとみているが、来年からは、増税が控えているためだんだん悪くなる。	
○	美容室（経営者）	・夏の間に来店がなかった分、年末に向けてカラーやパーマをする客が増えて忙しくなると期待している。	
□	商店街（代表者）	・物価高による販売量の減少は続くと考えるが、商店街への来客数は多いため変化はない。	

<input type="checkbox"/>	商店街（代表者）	・政治の不安定さや中東情勢の悪化等、景気上昇の希望を見いだせる要素はほとんどない。
<input type="checkbox"/>	商店街（代表者）	・米の値段が前年より5割ぐらい上がっている。どうしても買わなくてはいけない物がこれほど上がってしまうと、ほかに買うことができなくなる。給料が急激に上がるわけでもないため、支出がほかに回らない状況が当分続く。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔高級精肉〕（常勤監査役）	・衆議院選挙で与党が過半数を割り、米国大統領選挙の結果によっても景気が変わる可能性があり、先行きが見通しにくい。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔結納品〕（経営者）	・来客数がなかなか上向かないため、商店街はもうしばらく景気の悪い状態が続く。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔酒類〕（経営者）	・消費者のアルコール飲料離れが今後も続く。元々アルコール飲料を飲む人の減少傾向に加え、若い人のアルコール飲料離れがますます進んでいる。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔生花〕（経営者）	・物価の上昇が止まらない限り、なかなか消費に金を回してもらえない。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔贈答品〕（経営者）	・2～3か月では、足元の消費から変わらない。11月以降も値上げ商品が多いと聞き光熱費も高くなるため、個人消費で大きな買物をするマインドは起こらず、賢い使い方をしている。法人客、個人客共に減少はしないものの、財布のひもが固い今の状況から変わらないと考える。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔果物〕（店員）	・3か月ほどでは変わらない。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔生活用品〕（販売担当）	・物価高のなか、販売につながる明るい材料が見当たらない。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔書店〕（営業担当）	・円安が続くと悪くなるが、どちらに向くか分からない。
<input type="checkbox"/>	百貨店（売場主任）	・10月のセールでは1万円程度の靴は余り売れず、1万5000円以上の商品が売れた。良い物を安く購入したい客が多く、百貨店で1万円では安すぎる印象なのか、その価格帯で用意した商品の動きが悪く売上予算を達成できなかった。今後は、多少価格が高くても品質の良い商品を提供する方針に変えなければいけない。
<input type="checkbox"/>	百貨店（総務担当）	・衆議院選挙が終わり、与党の過半数割れで各種経済対策など今後の動向が非常に気になる。ガソリンや電力への補助の縮減に加え円安傾向で商品の値上がりも続くため、衣料品を中心とした不要不急の消費は一層の減少を想定している。
<input type="checkbox"/>	百貨店（企画担当）	・気温が下がらないため衣料品の動きは特に鈍くなっているが、今後気温の低下に従って売上は伸びると考えている。ただし、消費マインドは一時と比べると落ち込んでおり、今後もこの傾向は続く。
<input type="checkbox"/>	百貨店（営業担当）	・富裕層に関しては堅調に推移しており、物産展など食品は好調に推移しているが、季節物など主力商材の動きが鈍い。インバウンドの売上も伸びが鈍化傾向にあるため、今後状況が大きく好転していくことはない。
<input type="checkbox"/>	百貨店（営業企画担当）	・物価や商品単価の上昇で、更なる買い控えにならないか懸念している。
<input type="checkbox"/>	百貨店（販売担当）	・ギフト需要が高まるのは間違いなく、やや良くなる可能性はあるが、大きな変化までは期待できない。
<input type="checkbox"/>	スーパー（店長）	・物価上昇を上回るくらい賃金が増える人も増えてくるため、生活困窮者との格差はより広がるが、全体としての変化はない。
<input type="checkbox"/>	スーパー（店員）	・いろいろな物が値上がりしている以上、景気が良くなる要素がない。
<input type="checkbox"/>	スーパー（販売担当）	・商品の値上げが続いているが、売上予算の達成も続いている。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（企画担当）	・景気が大きく後退する要因が生じなければ、今後も現状のまましばらく続くと予想される。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（店長）	・米や飲料の値上げで物価上昇を体感するが、景気に影響しているようにはみえない。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（エリア担当）	・暖かな気候は今後も続き、行楽地を中心に来客数が維持できそうである。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（店長）	・この半年ほど夜間にたばこの購入者が増えているため、周囲の飲食店では来客数が増えている。年末に向かうにつれて更に増えるかは不明だが、足元の状況が続くと考えている。

<input type="checkbox"/>	コンビニ（店長）	・来客数は前年と比べて好調で、今の流れは継続する見込みである。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（店長）	・衆議院選挙も終わり、国民のなかにはわずかな期待感があるものの、早急に政策対応がとられるか分からない。持ちこたえられない国民が心配である。自店としては、宅配新サービスの波に乗れるかどうか懸かっている。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（本部管理担当）	・衆議院選挙の結果、世の中では大きなターニングポイントが発生した。ただし、株価は比較的安定しており、各政党が発信する施策等をニュースで見ても、劇的に何かが変わるようにはみえない。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（経営者）	・元々客層の年齢が高いため、暑すぎて外出控えがあったが、そういう客の冬物商材での爆買いを期待している。
<input type="checkbox"/>	家電量販店（営業担当）	・政治が安定するまでは、経済がどうなっていくのか先が見えない状態である。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（営業担当）	・賃上げや減税により給与の手取額が増えても、食品などの値上げが続いているため実感が余りない。悪くはないが良くもならない。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（経営者）	・良くなる要素が見当たらない。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（経営者）	・基本的には変わらないが、国の物価対策や米国の大統領選挙など影響が及びそうな要因はあるため、それらの動向次第と考える。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（経営者）	・政治情勢は不安定さを増し、米国の大統領選挙の行方次第で為替も大きく変動する可能性もあり、国内消費は様子見の様相である。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（従業員）	・明るい要素は特にないが、特別に悪い要因もないため、全体的に変わらないとみている。強い悲観も大きな期待もない。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（従業員）	・例年ならば年末に向かって景気が良くなるとみていたが、今は政治も不安定であるため、余り良くない状態がこのまま続く。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（販売担当）	・今まで売れていたセダン系の車が売れなくなり、SUV系の車のみが売れる状況になっている。販売側からすると厳しい。
<input type="checkbox"/>	住関連専門店（営業担当）	・建築資材の値上がりと全般にやや強含みな労務工賃で建築単価が上がっているため、新築案件でも改修現場でも予算の面で時間が掛かっている。ただし、小規模案件については予定どおりに改修工事や店舗の新規オープン等ができています。
<input type="checkbox"/>	その他専門店〔貴金属〕（経営者）	・これからの政治や経済の動きに大きく左右されそうである。
<input type="checkbox"/>	その他専門店〔書籍〕（社員）	・例年は年末から年度末にかけて販売量増加が見込まれるが、国内外での選挙や為替による輸入商材の価格変動に影響される。
<input type="checkbox"/>	その他飲食〔仕出し〕（経営者）	・ここに来て政治情勢が不安定になってきたため、様子見の動きになる可能性がある。
<input type="checkbox"/>	その他飲食〔ワイン輸入〕（経営企画担当）	・値上げに対する消費者の警戒感は強いが、一方で、気に入った商品は変わらず購入する良い消費マインドが続いている。
<input type="checkbox"/>	観光型ホテル（経営者）	・2～3か月先は前年並みのペースで予約が入っているが、経済対策等がないと景気は減速してしまう。どのような政権運営になるにしても、景気対策をしない限り景気は良くならない。具体的な即効性のある施策を現実的な財政政策を持って行ってほしい。
<input type="checkbox"/>	都市型ホテル（従業員）	・予約数から判断している。
<input type="checkbox"/>	都市型ホテル（営業担当）	・先行きも変わらない。
<input type="checkbox"/>	都市型ホテル（総支配人）	・宿泊の予約時期は早くなる傾向にあり、特に年末は催しがあるため予約が早い。様々な仕入コストが大幅に上がっているが、価格には転嫁できておらず、収益を圧迫している。
<input type="checkbox"/>	旅行代理店（経営者）	・物価高騰が落ち着くまで、このままの状態であると考えます。

□	旅行代理店（経営者）	・年末の旅行は直前での客足を望みたいが、前年も直前の予約は余りなかったため年始の予約に期待している。コロナ禍以降はパスポートの取得率が落ち込んでおり、もっと日本人向けの価格で旅行商品が出てくるとよい。若い人にはもっと海外に旅行してほしい。
□	旅行代理店（営業担当）	・年末年始の旅行申込みも好調に推移している。自然災害や感染症の流行が生じなければ、足元の景気の良さは継続するとみる。
□	通信会社（企画担当）	・物価上昇に慣れてきた感はあるものの、春先の賃上げ効果は物価上昇に伴い薄れてきており、現状維持が続く。
□	テーマパーク（職員）	・これからは閑散期となるため、今以上は難しい。
□	テーマパーク職員（総務担当）	・今後の気候状況が秋季イベントの成否を含め集客にかなり影響を与える。集客が回復傾向にあるか否かは、現時点ではまだ正確に判断できない。
□	観光名所（案内係）	・天候の影響は懸念される。当地域でもインバウンドを対象とする商売が増えているが、良いのか悪いのかよく分からない。
□	その他レジャー施設〔鉄道会社〕（職員）	・インバウンドの利用客は回復傾向にあるものの、一般利用者数は伸び悩んでいる。
□	美顔美容室（経営者）	・12月末までセット商品販売とキャンペーンがあるため、現状が続く。
□	美容室（経営者）	・物価の上昇に伴って賃金が上がっていないため、当分は今の状況が続く。
□	美容室（経営者）	・首相が変わり不安定なので、これからも変わらないとみる。
□	その他サービス〔介護サービス〕（職員）	・秋が短く、すぐに販売量の落ち込む冬が来る。年末の繁忙期に影響がなければよい。
□	設計事務所（経営者）	・種まき案件が多くなれば希望は持てるが、少ないままでは状況は変化しない。
□	住宅販売会社（従業員）	・資材価格がかなり高騰しており、それに伴い販売価格の上昇もみられる。
□	住宅販売会社（従業員）	・後押しになる要因が何もない。選挙も大事だが早々に景気対策を行う必要がある。
□	その他住宅〔室内装飾業〕（従業員）	・1件当たり販売額の増加で売上は増えているが、顧客数はそれほど多くない。今後も1件当たりの販売額を増やすように努力する。
□	その他住宅〔展示場〕（従業員）	・衆議院選挙後の動きに期待したい。
□	その他住宅〔不動産賃貸及び売買〕（営業）	・閑散期と原価高騰が重なると厳しい。
▲	商店街（代表者）	・商品単価は上がってきているが、客の購買力はむしろ下がっている。
▲	百貨店（営業担当）	・政治情勢が不安定になり、消費マインドも少し低下する可能性がある。
▲	百貨店（販売担当）	・寒くならないままハロウィンイベントが終わってしまった。季節商材の動きが悪く、この先も厳しいとみる。
▲	スーパー（店長）	・ブラックフライデーも期待できない状況である。
▲	スーパー（店長）	・年末年始の晴れの日には際物やごちそう等が売れると考えるが、11月には電気代の補助もなくなることで、日々の買い控えは更に進む。
▲	スーパー（店員）	・担当カテゴリーの値上げが続くため、金額ベースでは上がるかもしれないが、数量ベースでは前年を下回る可能性が大きい。
▲	スーパー（店員）	・令和の米騒動から2か月ほど経過したが、米の値段は高止まりであるため、客の平均購入額は減少している。9月の台風による影響で野菜の価格も下がる気配を見せない。
▲	スーパー（販売担当）	・国内の政治情勢が不透明で、米国の大統領選も混迷を極めていく。海外情勢も非常に不安定なことから流通面での不安が拭えず、今よりも悪くなる見込みである。
▲	スーパー（総務）	・いまだ物価上昇は落ち着かず、消費者は必要最低限に支出を抑えている。年末以降の明るいニュースに期待する。
▲	コンビニ（エリア担当）	・電気代は補助の終了に伴い上がるため、より一層財布のひもが固くなる。
▲	衣料品専門店（販売企画担当）	・周りでいろいろ話を聞いてみると、買う物をかなり減らしている人が多い。

	▲	家電量販店（店員）	・客には良い商品が欲しいというニーズが余りみられない。
	▲	家電量販店（フランチャイズ経営者）	・猛暑のお陰で夏場にエアコンがよく売れた反動が出てきている。残暑も長く冬物の売行きも遅くなっている。暖冬という予報で冬物の販売量、期間共に縮減するため、季節商材の売行きが悪くなりそうである。
	▲	乗用車販売店（従業員）	・新型車が発売されず、これといったPR材料もなく冬のボーナス商戦に入っていく。最近では値引きだけでは購入しない客も多く、希望に沿える車種の品ぞろえの重要性を痛感する。来年まで予断を許さない状況である。
	▲	乗用車販売店（従業員）	・人気車種が軒並み販売停止になっており、追い討ちを掛けるように新型車種、改良車種の発表が延期になっている。売りたいくても売れない状況が続いている。
	▲	旅行代理店（営業担当）	・団体旅行は、閑散期のため秋に比べると件数は減るが、旅行単価は例年に比べて上がっている。
	▲	タクシー運転手	・為替や株価の動向から判断する。
	▲	理美容室（経営者）	・客との話で、給料は少し上がったものの物価はそれ以上に上がっており大変だと聞く。
	▲	設計事務所（職員）	・新内閣は発足したが、今の政治情勢では経済対策を考える余裕はない。
	▲	その他住宅〔住宅管理〕（経営者）	・物価高で材料費や人件費が上がり、施主が二の足を踏んでおり、1番頭の痛い問題である。利益を削ってまで仕事を受けることはできず、まだまだ厳しさが続く。
	×	百貨店（経理担当）	・中間所得層では引き続き物価高や金利上昇に備えた生活防衛的な買い控えが持続する。インバウンドについても、緩やかに進行する円高の影響を受けて、訪日客数、消費額共に落ち込むと考える。
	×	コンビニ（店長）	・大手メーカーが1月からの食パン等の値上げを発表したように、今後もまだ値上げが続くようなので、節約志向が続く。
	×	一般レストラン（経営者）	・家計における支出が収入を上回りそうな勢いで物価が上昇している。外食に掛ける金額は減っていくとみている。
	×	住宅販売会社（経営者）	・円安が進むと建築資材の購入価格が上がり住宅価格も上がるため、今後が心配である。
	×	住宅販売会社（従業員）	・住宅建築に対して、金利上昇等もあって客の要望が減り、夢から断念に変わってきた。今後の需要が見込めなくなっている。
企業 動向 関連 (東海)	◎	—	—
	○	窯業・土石製品製造業（社員）	・急に受注がストップした客は過剰に注文した在庫調整で、来月からは元のペースに戻る見込みである。
	○	一般機械器具製造業（営業担当）	・11月に米国大統領選挙の結果が明らかになれば、今後の方針を決めて設備投資を進める客が出てくる。
	○	輸送業（エリア担当）	・販売動向からみると、やや良くなる。
	○	輸送業（エリア担当）	・取扱品の配送は、高齢化とともに需要が増えることはあっても減ることはないため、足元の配送量減少は一時的と考える。ケータリングの配送は、新規客のリピーターがあり需要はまだ伸びる。
	○	金融業（従業員）	・年末に向けて帰省等による人の移動や購買意欲の高まりにより、景気は良くなる。
	○	その他非製造業〔ソフト開発〕（経営者）	・政治情勢は流動的であるがそれなりに落ち着くであろう。経済面では、しばらく円高にはならないとみている。
	□	パルプ・紙・紙加工品製造業（顧問）	・例年なら秋口に景気が良くなっていくが、足元の景気はやや悪く、2～3か月先もやや悪い状況がこのまま続く。
	□	化学工業（総務秘書）	・海外でのプロ野球選手の活躍は日本を明るくしている。衆議院選挙の結果は、新たな変化を求める国民の意思表示に見受けられる。与野党共に生活者を守る施策の内容に違いはなく、景気に悪い影響を及ぼすトピックは特段ない。
	□	金属製品製造業（従業員）	・仕事量が急に減るとは考えられないが、余り仕事が増えるようにもみえない。
	□	一般機械器具製造業（経営管理担当）	・受注量、販売量の見込みより判断した。
	□	電気機械器具製造業（営業担当）	・良くなるような要素は見当たらない。
	□	電気機械器具製造業（経営者）	・取引先の状況では、新たな設備投資は来年度からになるため、2～3か月先の状況は余り変わらない。

<input type="checkbox"/>	電気機械器具製造業（経営者）	・販売価格が2割以上も上昇しており、販売量の増加は難しい。ただし、需要が戻った感触があり、価格の割に販売量がある。
<input type="checkbox"/>	輸送用機械器具製造業（品質管理担当）	・なかなか賃金が上昇しないため生活に困る。
<input type="checkbox"/>	輸送用機械器具製造業（管理担当）	・値上げラッシュをとめてほしい。いろいろな物が値上がりし過ぎである。
<input type="checkbox"/>	建設業（役員）	・例年、年末年始に向けて客の動きは悪くなるので期待できない。
<input type="checkbox"/>	輸送業（経営者）	・物価上昇で通過金額だけは維持しているが、荷量は全般的に下落基調が続くと見込まれる。
<input type="checkbox"/>	輸送業（従業員）	・荷主からの情報等から、次に忙しくなるのは年末と年度末前後とみる。それ以外の動きは全く読めない状況であるが、経費はコンスタントに増えており悩ましい。
<input type="checkbox"/>	輸送業（従業員）	・実質賃金が物価上昇に伴って上がっていない。国の経済対策も具体的にみえていない。
<input type="checkbox"/>	輸送業（エリア担当）	・飲料商品は暑い時期や寒い時期に売れるが、気候の変化で売れるべき時期に売れなくなってくると、飲料メーカーは新商品の開発に取り組む必要がある。発売までには時間が掛かるため、短いスパンでの景気見通しとしては、この冬は売れるべき物が売れなくなる。他の業界でも同様で、景気の先行きは少し伸び悩む。
<input type="checkbox"/>	通信業（法人営業担当）	・これまでの通信用途のままで需要が劇的に上向きになる可能性は極めて低い。当面、企業は血を流しながらの現状維持が精一杯である。
<input type="checkbox"/>	金融業（企画担当）	・物価上昇に見合った給与の上げがないと個人消費は活発化しないが、中小企業にとってはそのような状況ではない。当面現状の景気が続くとみられる。
<input type="checkbox"/>	不動産業（経営者）	・今後は平年並みに晴れの日が多くなりそうで、外出や遠出をする人は増加傾向が続くとみる。今後の売上も増加していき前年を上回る状況となる。
<input type="checkbox"/>	広告代理店（制作担当）	・紙媒体と電波媒体の広告出稿量は若干増量の兆しがあるが、価格設定を抑えられているため、ほとんど変わらない。
<input type="checkbox"/>	公認会計士	・衆議院選挙の結果を受けて、多くの企業は投資等について様子見がうかがえる。米国大統領選挙の結果も景気に大きく影響するとみられるが、現状からは大きく変わらない見込みである。政権政党が協力を求める政党によって、施策は変わる可能性がある。
<input type="checkbox"/>	行政書士	・先行きも現状維持である。
<input type="checkbox"/>	会計事務所（職員）	・首都圏でよく利用していたホテルの宿泊費が以前の3倍になっており、2倍程度で泊まれるホテルを探した。支払額が増えたのにホテルの質は下がり、残念な気分になった。消費においては今後もこうした傾向が続く。
<input type="checkbox"/>	会計事務所（職員）	・客単価の下落は深刻化している。物価は、落ち着いてはきたが依然として高く、利益を削りながら目先の売上を確保している。減税や実質賃金の増加など国内の消費を刺激するような経済政策がなければ、このままの状態が続く。
<input checked="" type="checkbox"/>	食料品製造業（社員）	・政治情勢が不安定では有効な経済政策は期待できず、消費は一層慎重になる。
<input checked="" type="checkbox"/>	食料品製造業（経営企画担当）	・需要期となる年末にかけても、急に消費動向が活発になる要素は見当たらない。
<input checked="" type="checkbox"/>	食料品製造業（営業担当）	・原材料価格の高騰で販売価格が上がり、受注数は減少している。
<input checked="" type="checkbox"/>	電気機械器具製造業（企画担当）	・衆議院選挙後の政治情勢によって経済政策の停滞を懸念している。米国の大統領選挙の結果によっては輸出産業に影響が出るかもしれない、注視する必要がある。
<input checked="" type="checkbox"/>	建設業（経営者）	・新しい内閣は発足したが不安がある。信頼できる施策を示してほしい。
<input checked="" type="checkbox"/>	金融業（従業員）	・インバウンドで経済が回っているように見えるが、物価上昇、円安、新内閣発足に伴う政治情勢への不安等の要因が大きく、将来的には経済の不安が増している。
<input checked="" type="checkbox"/>	新聞販売店〔広告〕（店主）	・そろそろ年末ということもあり、保守的な考え方が先行している。ハロウィーンの効果も消費者の動向としては前年とほぼ変わらない。

	×	鉄鋼業（経営者）	・中小企業の製造業全体が減退している気がする。日本の中小企業によるものづくりは、相当な危機にさらされている。
	×	金属製品製造業（経営者）	・引き合いの減少が続いており、引き続き販売数量が減少傾向にある。
	×	通信業（法人営業担当）	・水道関係の事業者に話をうかがうと、新規需要は減っているが、修理や取替需要が減少分を補って仕事を回しているそうである。知人の建築業者は、仕事が減った隙間時間に新しくバイト等を見つけて働いている。周囲の様子からも景気は良くないと実感している。当地域では住宅の着工数が非常に減っている。
	×	通信業（総務担当）	・企業利益の家計への再配分や税負担緩和の仕組みが継続的にはないため、国民は生活に疲弊し、財布のひもがどんどん固くなっている。
雇用 関連 (東海)	◎	*	*
	○	人材派遣会社（社員）	・法人利用の忘年会の予約状況が良く、更に良くなるとみる。
	□	人材派遣業（営業担当）	・衆議院選挙が終わり流れは変化すると見込まれるが、すぐには景気回復の兆しは望めない。抜本的かつ国民に好影響を与える改革が必須である。
	□	人材派遣会社（社員）	・足元での好転が上限と考える。
	□	アウトソーシング企業（エリア担当）	・自動車メーカーの生産では、海外輸出が伸びないため生産数においても厳しい状況が続く。残業が見込めず、他業種へ転職者が増加している。下期は自動車生産数の増加に期待したい。
	□	新聞社〔求人広告〕（営業担当）	・政治情勢は引き続き不安定のため、数か月では変化はしないとみている。業績が悪い企業がある一方で良い企業もあり、不透明な状況のなかでも2極化が進んでいる。
	□	新聞社〔求人広告〕（営業担当）	・期待はしたいが、具体的な好材料は思い付かない。
	□	職業安定所（所長）	・管内企業については、受注状況が安定しているところが多く、今後も継続して求人数の増加が見込まれる。
	□	職業安定所（職員）	・求人が増加傾向にあるのは一部の産業である。全体を見渡せばまだまだ原材料価格の高騰や最低賃金上げの原資確保への苦慮等、経営に与える影響を懸念する声もあり、しばらくはまだ様子見の状況である。
	□	職業安定所（職員）	・求人倍率からは緩やかな回復傾向がみられるが、物価高や衆議院選挙の結果など不確実な要素がある。
	□	職業安定所（職員）	・今後のエネルギー価格の動向や最低賃金の引上げなどが経営や景気にどのような影響を及ぼすか、先行きが不透明である。
	□	職業安定所（雇用開発担当）	・新規求人数は、4か月連続して前年比減少が続いている。10月からの最低賃金改定に伴い、求人を一時的に控えている企業もある。
	□	民間職業紹介機関（営業担当）	・12月上旬ぐらいまでは年度替わりの転職を目指す潜在活動者が顕在化する。企業も厳選して採用し、競争が激化する見込みである。
	□	民間職業紹介機関（窓口担当）	・衆議院選挙後に一時的な好転は期待できるが、それほど持続力はないという世論から、この先の人材に対する需要も変わらない見込みである。
	□	学校〔専門学校〕（就職担当）	・前月まであった追加求人依頼も今月に入り落ち着き、今年度の求人は一段落した印象を受ける。この流れは前年とほぼ同じで、例年と変わらない採用状況である。
	□	学校〔大学〕（就職担当）	・新卒生の求人について、短期的に変化があることは考えづらい。
	▲	人材派遣会社（営業担当）	・衆議院選挙の結果を経て政権運営が新たな形になると、混乱が避けられない。
	▲	人材派遣会社（営業担当）	・求職者数の減少傾向に加え、求人内容の条件や求めるスキルのかい離が大きくなり、採用難になっていく。
	▲	職業安定所（職員）	・物価高や資源価格高騰などコストが上昇しているなかで、最低賃金の大幅引上げが事業継続に大きな影響を及ぼし始め、廃業等が徐々に増えている。
	▲	職業安定所（職員）	・求人の動きには足踏みがみられる。
×	—	—	—